

学力向上推進の取組

1 学習規律の確立

(1) 「東風っ子スタンダード」(5つ) ※各教室に掲示物あり

- ① 2分前着席, 1分間黙想
- ② 学習用具の準備
- ③ 授業中の机上の整理
- ④ 話を聴く態度
- ⑤ 発表の仕方

※詳細は別冊「東風っ子 学習のきまり」参照

2 朝の学習

(1) ドリルタイム (1・2・3年) → 基礎的・基本的内容の理解 (8:20~8:35)

- 月…①人権の日 ②読書 ③ショートエクササイズ ④読書
- 火…①全体朝会 ②読み聞かせ ③学年朝会 ④読み聞かせ
- 水…算数の学習
- 木…算数の学習
- 金…国語の学習

時数カウントしない

(2) モジュール学習 (4・5・6年) → 4年(国語) 5・6年(外国語) (8:20~8:35)

- 月…①人権の日 ②読書 ③ショートエクササイズ ④読書
- 火…①全体朝会 ②読み聞かせ ③学年朝会 ④読み聞かせ
- 水…国語・外国語
- 木…国語・外国語
- 金…国語・外国語

時数カウントする

3 クリアタイム

帰りの会終了後の5分間をクリアタイムとし、問題を解く。

(1) 教科

原則として算数に取り組む。(児童の実態に応じて変更可)

(2) 内容

- ① その日の授業内容の「適用問題」「発展問題」
- ② 落ち込み単元の問題
- ③ 全国学力・学習状況調査の類似問題

(3) その他

- ① 5分間で解答までできるよう, 2~3分程度で取り組める内容・問題数にする。
- ② 問題を解き終えた児童から下校させてよい。ただし, 下校時刻は厳守する。
- ③ クラブ活動や委員会活動のある日は行わない。

4 家庭学習

- (1) 宿題…教師から出される課題。授業と連動した課題とする。
- (2) 宅習（自主学習）…児童自らが学習内容を決めて取り組む課題。
 - ① ノートの名前は「夢を叶えるノート」として統一する。
 - ② 自分の夢を叶えるための学習であるということを意識して取り組ませる。
 - ③ キャリア教育の視点を踏まえ、「小さな夢リスト」「振り返りシート」と併せて取り組み、目標に向かって自主的に計画して学習できるようにする。